

出展事業実施報告書

作成日 令和5年2月27日

作成者 栄養学科

実験・実習助手 佐々木 雪乃

出展内容	食育展示・体験コーナー 「食育SATシステムを使って普段の食事内容をチェックしてみよう」
イベント名 主催者	「あおもり食育推進大会2023」 青森県農林水産部食の安全・安心推進課
出展実施日時	令和5年2月27日（月）12:30～15:30
場所	東奥日報新町ビル New's 3階ホール
出展担当者	栄養学科 教員1名 実験・実習助手 佐々木 雪乃 栄養学科 学生3名
参加者・人数	① 約50名
実施概要	<p>「あおもり食育推進大会2023」は、県民の食育に対する一層の理解促進と取組の充実を図るため開催されたものである。本学は「食育SATシステム」を使った体験型ブースの出展を行った。</p> <p>「食育SAT」は実物大フードモデルを選んでセンサーBOXに載せると1食分の食事バランスを確認することができるものであり、イベントの参加者である一般の方々に同システムを体験してもらうことにより、自身の日頃の食生活における栄養バランスの見直しや、食事内容の改善へのきっかけ作りとなることをねらいとし、出展を企画したものである。</p> <p>イベント当日は、ブースに積極的に参加してくださる方が多く、参加者は料理や食品のモデルを楽しそうに選び、SATシステムを体験し、得られた結果表を見ながら学生からの簡単なアドバイスを聞いていただくことで、ご本人の食生活を振り返るきっかけとなっていた様子であった。来場者は年配の方が多かったが、他の出展ブースの方も時間を見つけて本ブースに参加してくださり、大学生や働き盛り世代の方からも食育SATシステムでの体験を楽しみつつ自身の食生活を振り返るきっかけになったとの感想をいただいた。</p> <p>参加学生からは、「食に関心のある方が多く、熱心に話を聞いてもらえ、栄養指導の自信に繋がった。」「参加者は食に対する意識が高く、参加者からのコメントが自分たちの勉強になる部分があった。」といった声が聞かれ、今までの学びを実践する楽しさと難しさを感じた様子であった。</p>

特記事項	なし
当日の様子	<p></p> <p>フードモデルを選び食育 SAT に載せる順番を待っている様子</p> <p></p> <p>学生による結果のフィードバックの様子 学生による結果説明を受けている参加者の方たちの様子</p>